

がん患者さんにご家族のための おしゃべりサロン

都立駒込病院
サロン便り No. 82
(2018年12月発行)



2018年11月9日に第89回“おしゃべりサロン”を開催しました。体験者7名（女性7名）家族2名（女性2名）合計9名の方が参加されました。治療内容が違って同じがん患者同士、この病気への不安や悩みは重なり合う部分が多々あります。患者さんを支えていく家族も含め、様々な気持ちや体験の共有が出来、充実した2時間となりました。



サロンのお約束を確認して始まりました。

- ①自分のことは自分の言葉で話すこと。
 - ②他の方のお話は、善し悪しを評価しないで最後まで聴くこと。
 - ③サロンでのお話はこの場限りにすること。SNSへの投稿、録音、写真撮影は禁止。
- 以上の3点をお願いしました。

○薬の副作用で爪の状態が悪くなってしまった。でもその後、オイルを塗ったり、ゴム手袋をして爪を保護するようにして、また良くなった。

○今は辛くても、ここに来ているみなさんのように、いずれは笑顔が戻ってくるから、主治医の先生を信じて治療に向かってほしい。

○がんになったことや治療で辛い時は、その気持ちをひたすら紙に書きまくった。

○自分はあまり病気のことでも落ち込まなかった。退院してすぐ職場復帰したので、逆に気が紛れてよかったのかもしれない。

○がんが発覚した後、母に「代わるものなら代わってあげたい」と言われた。命は自分のものだけだと思っていたけれど、周りの人も関わっているのだと思った。

○サロンに参加してこんなに笑えると思っていたなかった。がん患者さん同士で話せて良かった。また来たいです。

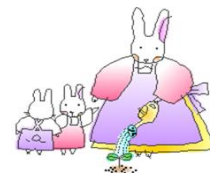
○辛い気持ちを話すことですっきりする。部位は違って、がん患者なら、話を聞いた時に思い当たる節がどこかにある。だから体験者とは話あうことが出来た。

○私は治療期間が長いので、タブレットでがんについての日記を書いている。これは自分のためだけでなく、この経験が他の患者さんを勇気づけられるのではないかと書いています。

○がん告知後、まだ心の整理がついていない状態で参加した。みなさんの経験を色々聞けたので、自分も同じように元気な姿になれるように進んでいきたい。

体験や想いを分かち合った内容を、ごく一部ですがご紹介させていただきました。次回もスタッフ一同、皆様の参加を心よりお待ちしております。

次回・次々回のご案内



- 日時：毎月・第2金曜日（13時～15時）
2019年1月 11日（金）
2019年2月 8日（金）
 - 場所：都立駒込病院 本館3階
患者サロン(中央エレベーター横)
 - 対象：主にがん患者さん・ご家族
どちらの医療機関に掛かっている
も参加出来ます。
- * 予約はいりません / 参加費は無料です